十一月號

婦人新報

日本基督教婦人矯風會

第百九拾六號

307

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百九十六號目次

社説

權利論議　至南　山崎默堂氏

獻身的精神　夕陽丘高等女學校長　伊賀駒吉郎氏

婦人と文明　廓清會理事　益富政助氏

感想其折り〱

家庭

小兒の衣服　塚本はる子

米國オベリン通信　在米オベリン　小崎道雄氏

文苑

札幌より南にある姉への手紙　小田みつ子・小谷木いと子・小笠原もと子

雜錄

ダビス孃の出發　藤井孝子

矢島會頭の御消息

サヨナラからの敎訓　守屋東子

惠まれたる集會　みとり

はたらき

遺愛女學校を訪ふ

おとつれ

本部たより其他

No. 196　OCTOBER. 1913

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

Rights..............................

Sacrifice.......................................Mr. Yamazaki.

Woman and Civilization...............Mr. K. Iga.

Miscellaneous Thoghts. ....Mr. M. Masutomi.

Children's Clothing.............................Mrs. H. Tsukamoto.

A Letter from America....................Mr. M. Kozaki.

Departure of Miss Davis...............

Madam Yajima................................Kō Fujii.

A Dinner Party which was Blessed...

Teachings from "Sayonara"............Miss Moriya.

A Visit to Iai Jo-Gakkō. ....

Letter from Sopporo to the Sister in the South.................................Miss. Otajima.

Reports ....

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō, Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

社告

◉婦人新報定價（郵稅共）

一部（前金）　金六錢

六部（前金）　金三十五錢

十二部（前金）　金七十錢

（郵券代用一割増）

◉廣告料

一行（五號活字）　金十錢

大正二年十月廿三日印刷

大正二年十月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　東京市麴町區上二番町卅三　矢島方　婦人新報社

編輯及事務所　麴町區上二番町卅三　矢島方

婦人新報

第百九拾六號

萬國基督敎婦人矯風會綱領

我等はキリストの王國の來らんことを信ず。又其王事に勤むるは我等最高の自由なることを信ず。如何となれば我等の四肢及び天性の中に銘されしキリストの『法はまつたくして靈魂をいきかへらしむれ ばなり。』我等は福音の金言『凡て人に爲られんと欲ふことは爾曹また人にも其ごとく爲よ』を信ず。又何人にても日常の言行は必ず他人の模範たるべきものなることを信ず。是故に我等は次の誓約文を立案して自ら其實行を期すると同時に、我等と危險の狀態を一にし、又共通の希望を有する兄弟等に向つて同意を求め、之が實踐を日常の言行に見んことを願ふものなり。曰く「余は玆に眞神の佑助に依りアルコール性一切の飮料及び各種の阿片自用を全廢し、且正當の方法に依りて之が使用及び賣買嚴禁に力を盡さんことを誓約す」(一)

社說

權利

凡そ世に生とし生ける者は男性女性の區別なく、禽獸蟲魚に至る迄各々其階級に應はしき權利を與へられてあると信じます、卽ち夫は夫たり、婦は婦たり、子供は子供たり、兄は兄たり、弟は弟たり、姉は姉たり、妹は妹たるの權利をもつてをる筈であります。いと小さき一羽の雀も神の御許なくば地に落ちずとキリストがの給ひましたのは、その權利を神が保護なし給ふからであらうと考へます。ましてや萬物の靈長として造られたる人類を神が守り給はぬ筈がありませうや。神が私共の權利を保護して下さる以上は。理由なしに他の人の權利に立ち入る筈もなく却て之を尊重して上げねばならぬ、又自分自身も與へられたる權利を捨てる事があつてはなりません、宜しく神の前に立ちて其御用をなすに應はしき態度をとりて、着々其責を果

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

したいのであります。

醜業婦と離婚數の尤も多き國

世界各國に比し統計上我が日本國は、醜業婦の數と離婚の數の尤も多きを以て目せられまするのは、實に忌はしい事ではございませんか、之は卽ち婦人自身が目前の物質的利慾に馳せて自ら其權利を捨て、同時に我が國辱を世界にさらして居るわけではございますまいか。

結婚の目的を誤り、神の合せ給ふに任せず、當事者の意志によらず、親と親との約束、財產の希望、虛榮の妄想等に驅られて目前の利益に滿足するより、終生の不幸を釀し、悲境に陷るのであります。婦人矯風會の問題として、年々矢島會頭が一夫一婦の請願並に在外醜業婦取締法改正案を倦まず憶せず議會に提出されまするのも、つまり我同胞の權利を重んじ、先進國に劣らぬ迄此國を高めたい所以に外はないのであります。

他の權利を侵害し、生命に迄關したる實例

八月中旬頃と存じますが、新聞には至て簡單なる記事に過ぎなかつた、その後「婦人の友」秋期特別號には記者の方がわざ〱現場を訪問された事實の詳細を洩れなく、しかも寫眞、筆蹟等に至る迄御記載になりましたる上州片品川のほとりに起つた出來事につきましては實に德義上、權利上の一問題であると私共の主義から考へまするにも不拘社會は之を何とも顧みないかの有樣であります。之によりても醜業婦の取締、離婚に重きを置かぬ原因がよく解決せらるゝのでございます。すでに諸姉は御存じとは思ひますが、其の概略を申上ますれば

「ある小學校に奉職せらるゝ某訓導の妻女が結婚後恐るべき癩病に罹られた、某氏は德義を重んじ、しかも愛兒さへある中なれば、共に世を憚りて自ら地位を低くし、わざ〱深山の奥に居を移し、玆に三人の家族は睦しく日を暮されたそうである。然るに土地の視學官及校長よりは其妻女の疾病に關して退職するか？離緣するか何れかの處分を迫りたるも、某氏は實に妻を愛した、一夫一婦の道を執て動かなか

つた、それがため或は職を退き行商をなしてなりと迄決心せられたのであるが、妻女は早くも夫が上官より我が疾病のために迫らるゝを悟り三通の遺書を認め、夫の留守を機として愛兒を縊殺し、後自分も身を果てたのである」

あゝこの事實はさながら身の毛のよだつ思ひが致します、なんと可憐なる致し方ではございませんか

學校は離婚を強ゆる所なりや

學校は國家の基礎を形くるべき道德を兒童の腦裏に刻むべき場所ではございまんか、疾病の故を以て妻を去る樣な非薄な人情を現す道德がございませうや。結婚は其當事者の意志によるにあらざれば成立たない離婚亦之と同じ事で他人之に關涉する筈はないのであります。かくも他人の權利を侵害したるばかりでなく、人の生命にまで關する事實を演出せしめたのは如何なるものでございませう。こは實に忽にすべからざる問題であります、今後とてもかゝる場合の起らぬ限りはございません、よろしく當局者の反省を願ひ度いのであります。

黴病にまさりて危險なる花柳病に就而は如何

以上記したる美しき夫婦間の關係に苦痛を與へずとも、さらに方面を轉じて現代教育社會の裏面に眼を注いで頂きたい。家庭に於ては兒等の清くあれ、謹愼に眞面目にてあれかしと苦心する親の心に反して、不眞面目なる教員のないとは申されません。酒氣を帶びて生徒の前に立ち、書物の上にては飲酒の害、喫煙の不利を說くも、いまだ其口の乾かざるに教員室には卷煙草の吸殼あり、之等は普通の事と思ふて居られる樣であります。更に進みては花柳界に出入し、黴病にもまさりて危險なる痲毒性の疾患を有する輩のなしとは斷言せられますまい。枚擧すれば實に中分は多いのであります。かゝる事にこそ上官の權威を以て、將來の國民となるべき大切なる生徒のために飽迄抑制せられん事を希望して止まないのであります。

右の如き事實によつて人の權利を侵害する事の如何

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に大なる迷惑を引出すかを思はねばなりません、同時に私共は如何に他人が侵害しやうとしても侵し得られざる態度を以て、わが權利を尊重せねばならなひと考へます、即ち正義の前には何物も之を抗抵する事の出來ない迄に自己を修養することが必要であります。

權利は實力にあり

神は言葉のみを嘉し給ひません、口に千萬言の理を唱へても實行のない人は眞の價値はない、惡魔に所を得さするのは己れ自ら權利を放棄するからで有ます。

近頃の紙上に見えたる名古屋の遊廓敷地について收賄のいまわしき取沙汰、その責任者は高位高官にあられし方なりと。或は外國紙幣贋造に關して貴族院議員云々と、みな物質的の利慾に走りて身自ら過ちに陷るとは實に惜むべき事でございます。

私共よろしく省みて自身の權利を尊み即ちすべてに實行の伴ふ樣に致す事が引いて國家に及ぼす事を忘れぬ樣に致したい、併せて我が同胞の權利を尊重して國の恥辱となる可き凡ての罪惡と戰ひ度のであります。

獻身的事業

臺南　山崎默堂

抑も傳道や矯風の事業は全く己を捨てゝ獻身的に貢獻する覺悟にあらざれば成功は六ケ敷ものと思ふのである。一粒の種も死せざれば新芽を出さゞるが如く、其事業には熱誠をこめたる精神を打込まざれば、此世の人心を動かすことは迚も不可能と思ふのである。そこで余は玆に獻身的傳道、矯風事業として鑛物に假へ簡短に本問の解決を看んと欲するのである。

偖て世に金、銀、銅、鐵等の鑛物あり、何れも此世

の需要を充すに必要のものである、例之金の貴重なるは恰も王公貴人の如く、銀又之に次で相當の權威と資格を有して居る、然るに銅鐵は貧ふして恰も婢僕の樣なものである如斯尊卑の區別、貴賤の階級はあるものゝ之が實際の需用と功用は、貴重なる金銀よりも却て卑賤なる銅鐵の方が多いのである。看よ金銀如何に尊いとするも之を以て軍艦を造り、大砲を造り又家屋を建築することは迚も出來ないのである。然るに鐵は軍艦を造り、大砲を造り鐵橋を造り又家根を造るのである銅も亦器物建築用として多く用ひられ、殊に電信、電話、電燈用として千里の遠きも其功用を顯す點に於て實に偉大なる勢力があるではないか、故に金銀如何に貴しと雖も其功用、需要に於ては銅鐵に劣ること霄壤の差があるのである。

之に依て看れば傳道、矯風事業も實に其の通りで、貴き金銀とならず寧ろ貧しく賤しき銅鐵となりても世の人の需要に應じて盡さねばならぬ。基督曰く「人の子の來るは人を役ふ爲に非ず、反つて人に役はれ、多くの人に代つて生命を與へ其贖とならん爲めなり」と、吾人傳道の目的や矯風の實行は、銅鐵となりて獻身的に全く之を供給し、神の爲め主のために使はるゝのにあるのではあるまいか？又基督は此世を去るに臨んで弟子達の足を洗ひて其模範を後世に遺された、吾々も人の足を洗ひ、人の精神を洗ふため働く處の使用人たるの覺悟が必要である、然らば銅鐵となり、使用人となるに付ては何物を要するかと云ふに、全く己を捨て己の益を思はず、獻身的に之を供給し働くにあるのである、併し己を捨て無報酬にて斯の如き働きが如何して出來るかと云ふ疑を起す方もあらんが、それが即ち宗教信仰の御陰である、此任務を盡すを得るは唯だ信仰と愛と謙遜と忍耐と勇氣を以て倦まず、怠らず、只管神の國を建設するに勉むる覺悟と決心とを要するのである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人と文明（三）

夕陽丘高等女學校　伊賀駒吉郎

所で婦人の方は主として家庭の責任を負ふて居ると云ふことから考へて見れば、男が正義を以て一番の德義として居るのと同じく、婦人は愛と云ふことを一番の生命として居るものであらうと思ふのである、其所で男女の身心の自然の差からして分業が起つて、其分業の爲に男子は外で働くのに適當であるが、婦人は家庭に於て働くからして、愛と云ふものが重なる德義になつて居る、是は主として家庭の方から論じて來たのでありますが、世の中の實際の文明に就て考へて見ますと云ふと、其所に今言つたやうなことが行はれて居ると思ふ。一言で申しましたならば、此の文明と云ふものは二通りに見られる。卽ち電車が出來る、汽車が出來る、自動車が出來る、ルナパークが出來る、大きな汽船や軍艦が出來ると云ふやうに機械工業が次第に發達する、斯う云ふことは能く云ふ物質上の文明であつて形に現はれた文明です。是と反對に或は敎育が盛になり、慈善事業が發達する——斯う云ふことは所謂精神上の文明。其物質上の文明の方はどうであるかと云ふと、是は殆んど男子の力に依つて進められて居る是から後は多少變つて來るかも知れないが、今日迄の物質上の文明が進んだと云ふことは殆んど全く男子の力である、所が男子の働いて居る物質上の文明はドシ〳〵此所二世紀の間に非常な勢ひを以つて進歩して來ましたが、それと反對に精神的の文明はその割合に進まないのである、何時の世にでも物質上の文明と精神上の文明とは併行するものでない、精神上の文明はむづかしいだけ後れて居る。キリストが世に出られた時に羅馬は物質上の文明と云ふものは、今日の二十世紀

の文明を凌ぐほどに進んで居て、水道とか、建築とか種々なる藝術も、今日の歐羅巴も三舍を避けるものが出來て居つて、羅馬の都は物質上から眺めたならば非常に立派で、倫敦や巴里でも跣足で逃げ出さなければならぬやうな文明であつた。所が最も大切な精神的の文明の缺いて居つたのである、だからしてその物質上の文明が進歩すると同時にキリストの精神的文明が歐羅巴に漲るやうになつて來たのであらうと思ひます。決して精神上の文明と物質上の文明は併行して行けるものでない。

惟ふに今日の物質上の文明はドシ／＼進んで來て居る、毎日／＼新らしくなりつゝある、所が是と反對に精神上の文明はどうであるかと云ふに、是は決して進まぬとは言はれませぬが割合に進歩が鈍い。それで此の精神上の文明を進めると云ふことに就ては男子に俟つことが多いか、女子に俟つことが多いかと云ふと、是は矢張り女子に俟つことが多い、男子も出來ないことはないが併ながら何れかと云へばさう云ふ事業は矢張り婦人の重なる事業となつて居る。婦人が其の持つて生れた愛と云ふ者は大變に慈善事業をするに都合が宜いので有ます、男子は何と云ふても正義が中心になるやうに身體も心も出來て居る、從つて世の中の物質上の仕事をするには大變都合が宜いので有ます。又この精神上の文明の中心になる愛と云ふ者が、慈善事業をするに男子よりも婦人が都合が宜いやうに出來て居る、清らかの涙と云ふ者は婦人の一大生命であります。其清らかの涙が凝り固まつて此所に慈善事業と云ふものが出來るのであります、さう云ふ點から申しましたならば、此乾燥無味の物質的文明に此麗はしい所の精神上の文明を添えると云ふことは、是は婦人の仕事が非常に多いと思ふのであります。然らば婦人が世の中に立つて慈善の事業のみに依つて社會を進めるかと云へば無論それも必要でありませうが、寧ろ是は他の方面から見る方が必要なことが多いと思ふ、それは婦人が一體此の世の中の文明に影響すると云ふことは、成ほど自分が正面に立つて慈善事業の爲に盡される、此處にお在

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でになる林さんの如きは非常にさう云ふ方面へ御盡力になつて居られますが、さう云ふやうな風におやりになると云ふことは社會の一面に大切なことでありますが、然し總ての御婦人が皆林さんのやうに御働きになると云ふことは出來ないだらうと思ふのであります。そこで大抵の婦人はどう云ふ方面に於て精神的の事業を進めるかと云ふに、誰も御承知ですが、婦人が文明に影響をすると云ふことは直接社會に立つよりも寧ろ自分自身に一つの事業物を置いて、其事業物を通じて社會の文明に影響を及ぼすと云ふとになるのである、言換へれば婦人の手に依つて育てられた自分の子供がある、自分の子供と云ふものは母親が充分なる愛に依つて孚まれたのでありまして、愛と云ふものを彼等は必らずしも其母親に孚まれた愛に依つて社會に貢獻すると云ふことになる。人間の抑々愛の泉が湧く處は何處ですか、是は申すまでもなく人間の愛の泉と云ふことは、何處の國でも如何なる時代に於ても、一番始めには母親と子供との關係である、生れて直ちに母親を有して居ないと云ふ子供は實に不幸であると思ふ。どの點に於て不幸であるかと言へば是は人間の精神中一番大切な、母親より孚まるゝ所の愛の尊びの經驗と云ふものを缺くことである、その子供は世の中に出てからよく仕事をする者になるにしても、彼等は人間に一番大切な愛の泉の根本と云ふものが足らない。その愛の泉と云ふものはなか〳〵どんな大學者が出て來て敎育しても得られるものでない。それと反對にどんな卑しい田夫野人でも母親と云ふものは殆んど本能的に子供を愛すると云ふ愛ならば、此所に人間と云ふものは始めて愛と云ふものゝ經驗をするのである。それであるから生れて直ちに母親を失つて了つて、全く他人の懐に育てられた子供であるならば、その子供の一大缺點は何であるかと云ふと愛の泉の精神が足らないと云ふことである。どんな立派な設備があつても、どんな立派な敎育者が寄つても一番最初の愛の泉だけは是は母親の手に依つて養はれる方が一番宜しい。卽ち母親が殆んど自分と云ふことを忘れて子供を愛すると云

ふのが、自然に子供に移つて、子供と云ふものは人を愛すると云ふ一番大切な德義の經驗をする。其經驗が次第々々に擴つて行つて、而して其所には所謂世界人類を愛すると云ふ大きな愛に變つて行くのである。

感想その折りく（一）

德富政助

斷腸

「斷腸てふ言の葉は愛子に別れし時の親の心にのみ恐らく適切にこそ候へ」とは、我が愛兒献一を先立てし時、さる令夫人より受けし弔詞の一節なりき。其折又或人よりの文に「何が辛いと申してこれ程辛い事がまたと世にあるべきや、人世最大の悲痛とは實に此事に候。我等切なる同情の涙を貴下及令夫人に對して濺ぎ申候」とあり。我等はよくも我等の胸中をば讀んでいたゞきしと有難く思ひぬ。

○うつゝにも夢かとぞ思ふ思ひきや
かゝるたよりにあはんものとは

○人の世のかなしき事の數はあれど
この悲しみにまさじとぞ思ふ

げにや此心の消息、同じ經驗を有するものならで誰かよく之を解せん。この故に我は經驗なき人に對しては之に付て餘り語り度くもなく、又語られるも厭はしう感じき。

始めて人となりぬ

さはれ〳〵神を信じキリストを主と仰ぐ者神は此悲痛やる瀨なき間に於ても如何ばかり大なる慰安を與へられし事よ。實に我は此度の經驗を得て、始めて眞の人間になり得し心地しぬ。此世は生死流轉の世にしあれば「生」のみの經驗は唯人生半面の經驗に過ぎずして、「死」の經驗を味はざるものは所詮人生行路の片側

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

をのみ歩いてるやうなものにはあらざるか。是に於てか思ふ、「生」と「死」とは之れ夫婦の如きもの、兩者相伴ふて、二つの經驗を相合して、始めて完たき人とはなるなり。

內村鑑三先生は愛孃ルツ子を喪はれし時、其感想を語りて「あゝ此經驗、我には寧ろもつと以前に於てあらねばならぬ筈なりし」と。我が感じも亦全く其通りなりき。

讃むべきかな神

「頌美べきかな神、卽ち我等の主、イエスキリストの父、慈悲の父、すべての慰を賜ふの神。神は我等が諸般の患難の中にわれらを慰めたまふ。是、我儕をして神の我儕を慰め玉ふ安慰を以て又もろ〳〵の患難にをるものを慰むることを得しめんためなり」然なり、「もろ〳〵の患難の中にあるもの慰むることを得しめん」ために神は我等に此の苦き杯を飲ましめ玉ふたのでした。あゝ讃むべきかな神、神のなし玉ふ所は「凡ての事悉く働きて益をなす」也。

榮光は十字架の蔭に

死は人生最大の悲痛事なり、されど人生最大の榮光も亦死の蔭にあるにあらずや。十字架は人生に於ける最大の慘事なり、されど耶蘇の光榮は亦此十字架の上に輝く也。十字架の苦しみ悲しみありて、後、昇天の喜び、榮光あり。斯く思うて、我は死の尊とき、有難き、辱けなき天父の御慈愛の顯理に外ならざるを知りつ。

我儕は誰に往かんや

「此外別に救ある事なし、そは天下の人の中に、我等の依賴みて救はるべき他の名を賜はらざれば也」

「イエス十二の弟子に問ひけるは、爾曹も亦去らんと意ふや、シモンペテロ答へけるは主よ我儕は誰に行かんや、永生の言を有るものは爾也、又われら信じて知る、なんぢは活ける神の子キリスト也」

誰か之をペテロの言なりとはいふ、彼は唯我に代りていひし也。之れ實に我主耶蘇に對する信也、愛也。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小兒の衣服

塚本はま子

子供は非常に着物を汚すもので、冬中に三枚位の綿入は是非用意しなければなりません。この割合で五人も六人もの仕度はなか〳〵容易のものでなく、一冬に十五枚以上の綿入を縫はなければならないわけです。斯樣に幾枚も縫ひますのは大した仕事であります上に繼いだり、補いだりしてこれ丈をまとめますには大へんな時間を使ひます、その外に他處行のもこしらへねばならぬと致した時に、時間、材料共に不經濟極まるのでございます。故に上つ張りをこしらへて之を洗濯致すやうにしますれば一年中には餘程の經濟が出來ます。これはすでに皆樣が御實行になつてゐらつしやる事と信じます。

それから衞生の方面から御話申しますと、子供達に美しい友禪等の衣物を着せて、花の樣にさせて置くのは實に親から申せば誇りでありまた樂しみと思召す方もございませうが、子供のためには甚だ迷惑の事でございます。故ベルツ博士が縮緬の衣物と被布と襦袢とを量つて御覽になりましたら恰度一貫目あつたさうでございます。そんな重いものを衣せては骨のまだ硬まらない内ですから肩胛骨を壓迫して、肺病の原因をこしらへる樣なものださうです。

また子供が衣物を汚すと云ふてやかましく申される親御さんがあります、假令へば動物園等へ行くのに美衣を着せて行き、やれ着物がよごれるの、帶に斑點がつくのと小言をいふて居られるのを聞きますが、それは子供に取つて、實に無理な注文でありまた可愛さうな事でございます。熱心に動物を眺めて大人も及ばぬ程よく研究して居るのであるに、注意をそんな事に轉じさせるのは智識の發達を半ばは殺いでしまうのです

から、そんな場合には汚しても惜しくないものを着せて自由に注意して研究したり、見る事の出來る樣にしてやらなければなりません。

――(右は鎌倉婦人矯風會母之會にての講話であります)――

北米オベリン通信

米國オベリンにて　小崎道雄

(四)

當校にて有力なる一教授の受持つてる聖書のクラスに僕は去る一ケ年授業を受けたが、或る時聖書の問題をタイプライターに刷つて生徒一同に渡した。而して曰く「此の印刷には一枚一仙宛かつゝたのだから、皆な一仙宛出して呉れ」と、それで數人の生徒が帽子を廻して集金した、次の時間に先生曰く「あの金は三十四仙多過ぎたから之をシャンシ會(支那人の爲の學校がシャンシにあるそれはオベリンの人の寄附で成立して居る)へ寄附しやう」と。蓋し一仙の持合せなきもの五仙の白銅を出したからだ。

僕去る春の夕、數人の男の子とベースボールを遊んで居つた、時に少年の打ちしボールは飛んで隣家のガラス窓を破つた、僕はこれは大變一番僕が大きいから御目玉は僕のものかと内々氣が氣でなかつた。然るに彼等は平氣なもの内の一人は早速其の家に入つてガラスの價を聞いて歸つて來た、「皆なで拂ふか」と相談が始まつた、又何の恐るゝ所もなくベースボールをやり始めた。破つたものも破られたものも大して困りも怒りもしないには少なからず驚いた。僕は中學校の時ボールでは散々諸所で御小言を喰たものだ。日本で「其のガラスは幾らですか」と言はふものなら反つて怒りを増すばかり、平あやまりにあやまるに限ると思つて居た。

先日僕はスペンス牧師の愛犬を供に散歩して居つた、僕は夏中此の犬の世話をして居るのだ、所が其の日は犬先生甚だ御氣嫌がよく、盛んに飛び廻つて居つたが運惡く一羽の雞を追ひ始め、僕の大なる努力も效なく犬はそれを殺して終つた。生來甚だ善い犬なのだが、其日は動物的の元氣を出して此の如きことゝなつてしまつた。其雞の持主なる

老婦人大いに怒り「此んな犬はもう決して外へ出してはいけない」とか「此の雞は大變上等なのだ」とか云つてぶん〳〵して居つたから早速僕は「それは幾らですか？僕はその價を拂ひませう、僕は犬を捕へてそれを殺させない樣にしやうと思つたのですが駄目でした」と云ふと、「一弗ですよ」と云ふ。少々高い、小さい雞だけれど怒つた稅も實物以外にあるからまあよしと早速「それでは拂ひます、はい一弗」とやつたら婦人は忽ち笑顔を作り「どうもありがたうございます」と大へん丁寧に御禮を云つて居つた。

○「時は金なり」 此の言は米國に來て始めて其の眞理を知つた、日本では僕なんか一寸「時は金なり」など云つても誠でないかもしれませんが、此所では僕の如き者でも、自ら欲するなら一時間二十仙を得ること通常の事である、文字通り時と金の交換が出來る。尤も容易なのは芝を刈るのである。之れは何所の家でも必ずやることだし、一週間に一度位は刈らねばならぬから大抵誰れかゞ、誰れかを捜して居る、芝刈と云つても機械で刈るのだから、何となしに歩いて居ればそれでいゝ、どんな間抜けにも出來る僕等は大すきだ（然しなか中刈つてはやらぬ、まだスペンスさんの庭以外には出かけない）次に家の片付、掃除だとか庭木の手入れとか、それは〳〵何んでもあるし、誰れでもかまわず依賴する、海水浴で色を黑くするのを得意がる日本の學生と、土方のやうに朝から夕まで土を掘つてる亞米利加の學生とずゐぶんいゝコントラストだ、こんな激しい勞働即ち體力を要するものには一日十時間で二弗五十仙以上、どんな者にも呉れるとの事、現に僕の友人のロシア人など之をやつて一日三弗宛貰つて居る。

（八月十二日通信の續き）

（五）

○學生の勞働 オベリンのカレッジでは此の夏二三の建築をするので土臺を造つてるが、ずゐぶん學生が其の中に入つて居る、何の經驗なくともやる氣の人なら誰にでも仕事をくれる、其の他電車の運轉手をすると云ふ學生もあるし、自働車の運轉手をすると云ふ僕のクラスの友人もある、學生の殆んど十中九人迄は夏の休中盛んに金を取るべく勞働をする、中には三ケ月に三百弗も貯へるのもある。其の點に於てはアメリカの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

娘達は呑氣で多くは海水浴とか何んとか遊んでばかり居る、時々働いてるのもあるが。

○金の臣下にはならぬ　金のあるなしに依らず皆な元氣に働く様である、僕の如きは眞の必要に迫られて蟻の生活の眞似をするのだ、夏の貯へで秋冬春を送るのはずゐ分困難の様だが又「樂み其中に在り」で愉快なものである、餘り金の事を考へてはいかんと云ふ考へが常に頭にある御蔭で未だ金の臣下にはならぬ、此の事は日本人には殊に危険の樣である。金に使はるゝ様になつて學校を止めにする人が折々あるのは其の證據で誠にむづかしいものである。幸ひにして當地の日本人は悉く其の點は甚だ呑氣で大に愉快に思つてゐる「金なんかいるものか」と云ふ考へが時には甚だ必要だ。

○暑中休暇に五十弗　僕は此の夏初めての經驗ではあるし、そんなに澤山金を作る必要もなし、まあ五十弗位夏中に貯金したら一年中どうかこうか働いて學校に行けると思つたので、殊に生來食物だけは好いものをうんと喰はないと氣がすまず、何やかと思案の末當地のレストラントの小僧になつてしまつた、一日十時間位ウエーターもすれば皿ふきもする芋の皮もむく、なんでもござれで割合に呑氣にやつて食事は何んでも好きなものを食ふし、室から洗濯迄も先方持ちで一日一弗の給料をもらふ、まあ樂な呑氣な仕事である。勿論海水浴に行つてるよりは樂でないが、アイスクリーム、水瓜、氷、パイなど僕の好きなものを十分食へるのが何よりだ、ずゐ分くひしんぼうの様だが元來何んでも滿腹主義であつたのだから、此れだけは正直に儉約はいやだ。食事自分持の仕事では僕なんか食物に大分金がかゝる、金をかけなければ貯へは出來ても不愉快だ幸ひにして年中居るスペンスさんの夫人も僕の母の如く何んでも僕に一番澤山下さるし、牧師の家だけに食物はかなり贅澤だから有難い……僕が年中皿洗ひをする理由の一つは此所にあるのだ……ハッハ……餘計なことを逐々書いたが右の様な至極樂しい働きをしてもう夏休みの半分を送つた、同時に金も五十弗近く出來た。何事もやる氣があつて、それをほんとに一日一日やつて行けば大してむづかしいものではない。

もう一ケ月半を送ると蟻の生活が學校通ひに忙しくなる、早く學校が始まればよい、萬事慣れて教室が甚だ面白い、待ち遠い様に思ふがすぐ來るであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文苑

南の姉妹へ

札幌遠友夜學校生 すみれ會々員 小田島みつ子

遠い札幌の遠友夜學校よりお手紙をさし上げます。當校では毎月第一日曜日に、尋常五年以上高等二年以下の女生徒が菫會を開き、先生や生徒の御話を聞き事業をする事になつてをります。本月三日例會を開きますと、矢島先生がわざ〳〵お出になつて色々身のためになるお話をして下さいました、其時に東京にも夜學校があつて、皆さんが勉強をしてゐらつしやると云ふ事を伺ひ、私は大そう心強くも又懐かしくも思ひました。私はまだ皆さんにお目にかゝつた事もなければお手紙をさし上げるのも此度が初めてでございますが、なんとなく東京には姉さん等がゐらつしやると思はれます。遠くはなれては居りますが、これからは姉妹と思つて下さい、そして仲よく一生懸　に勉強を致しませう。先はこれにて　かしこ

大正二年八月

懐かしき皆々様

夜學校

尋常六年 鈴木いと子

電燈の光の明るくなる頃、私は大急ぎで樂しい夜學校へ毎日同じ町を同じ頃通つて行くのであります。黒い板屏を廻した夜學校の門をくゞるのが、私には何となく嬉しく感じます、二三の生徒が木の下でたのしさうに語つて居りました、男の子等は運動場の眞中でボールによれんなく遊んでをりました。教室に入れば教壇の上には一束の美しい花が置かれてありました。今日は地理の話を面白く聞きました、かくして私は毎夜毎夜同じ席で新しい變つたお話を承つて色々の智慧をつけて頂いて之から世の中に働く準備になるのだと思ひなほ〳〵勉強せねばならぬ事を感じました。早歸宅の時間となりました、ガヤ〳〵とさわぐ中に交りて門を出づれば星の影清く、月明るく運動場の一本の梨が美しく其の影をうつして居りました。

皆様へ

高等二年生 小笠原もと子

御なつかしい皆様よ、永久に忘れる事の出來ない八月の三日に、矢島先生から色々と有益なお話を承りました、其折に伺ひますれば皆様も私共と同じ夜學校に睦ましうお學び遊ばさるゝと云ふ事で、遠い南の國にもこの様なたのもしい姉妹の學校がありますとはなんと御懐しい事ではございませんかと只管お慕ひ申してをります、それにつけてもどうかして皆様とお逢ひして互に手をとりてしんみりとお話を致したいと存じます。もし人間にも翼がありましたならごんな遠い所に在しましても早速思が叶ひませうに、と翼のない事を殘念に存じますが、こんな叶はぬ事に惱みませうよりは、眞面目に學んでをりましたならいつかは御目にかゝれる時もあらうかと諦めてをります。皆様よ遠い〳〵北海にも姉妹の學校のある事をお忘れなく覺えて下さいませ！　折々は都の音づれも聞かして下さいませ！　私共も一生懸命勵んで學びませう。

菫會の事、遠友夜學校の事については曾て新報に載せました通り、新渡戸博士及博士の令姉河野象子姉、有島農科大學教師をはじめ其他有志の御盡力によりて普通の勉強時間なき者又は學資に窮する方の爲勉學の便を計られ、遠友夜學校をも御助けになつて居られるので有ます。今回矢島會頭が北海道にて親しく參觀遊ばし婦人矯風會の工女課（愛隣女塾）と同様の者なれば南北互に交際して奬勵の道を開きてはとの御話により早速生徒諸氏の筆蹟、文章等を御送り下さつたので

右は其中の二三であります。（記者）

雑録

デビス嬢を送る

萬國婦人矯風會本部派遣員としては數多の姉妹交る〲この國に御いでになり御盡力下さいましたが、デビス嬢がとりわけ我が日本を愛されたのは疑もなき事であります。愛する御兩親と別れ風土氣候の變りたる處にも主義を宣傳せんがために、すべてを犧牲となして、よく日本の事理を解し、國語にも通じ、國の風俗をもよく觀察なさつた結果、これ迄になき事業の功を奏し、青年部、少年部の如きは實に著しき進歩を致したのであります。この時に際し嬢の御歸國は丁度老人が杖を失ふ樣な感がありまして將來が心もとない樣でたまりません。然し嬢は再び日本に來るとの御心、一寸勉强に行て來ると申した樣に勇氣を以て、また御目にかゝる時を私共に示された事を信じてをります。

大正二年十月四日の午前八時十五分矯風會員は勿論嬢と關係深き禁酒會の方々其他數十名の紳士姉妹に送られて新橋を立たれました、神の御祝福いつも嬢の上に亦我矯風事業の上に豊ならん事を祈つてをります。

デビス嬢に

日本婦人矯風會頭　矢島楫

最愛なるデビス嬢よ、貴姉が在日滿五ケ年に對しては妹等訣別の今日に至り海山の深く高き御盡力に報い參らすべき言葉の及ばざるを恨みといたし申候、願はくば前途多望なる愛姉よ、神の御祝福のもとに、いやましに御自重ありて、我が極東の前途御記念あらん事を。而して御滯在中御盡力下されし事多かる中に當日本語に達し給ふと同時にその人情風俗の如何を熟知せられし事は妹らが受し處の賜のうち、最も重久なるものと殊更に難有感謝中の最大感謝と存じ候。之に依りて人は東西所を異にし面色の違ひあるに不係、ひとしく人にして神に造られし人である事を、識者に認められ度ものなりと深く念じ申候。

愛姉よ姉をつかわされたる世界基督教婦人矯風會本部及び、敬愛するあなたの母君に可然御厚禮を御傳へ下され度只管に願ひ申候、かしこ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矢島會頭の御消息

本部書記

このたび矢島會頭が女子學院々長の職を御辭しになりました事はすでに新聞紙上にも記載せられました、之に就き或る支部の方々は御親切に御手紙を下さつた方もございます、よりてありし事ごもを不包申上て御返事に代ることゝ致します。

去る六月中旬の事でありましたさうです、矢島先生が學院に有力なる宣教師及びミッションの理事と會見遊ばされた時、この學院をして最高の程度にすゝめミッションスクールの中心たるべき者と致しては如何との御話が出て、先生はその時『それは大さう結構な事でこの上の喜びはございません、そうして見れば最早私の力には及ばぬ事であるといひ私は一體どだいを造りたいと思ふたのであつてもはやその目的を達したのでありますから之以上は喜んで責任を免れたいと思ひますからよろしく御含み置を願ひ度い』と申された時、宣教師方は『否々それは今の事ではない』と打消されたさうである。

然るに八月十六日先生は北海道に活動の結果札幌支部は百餘名と云ふ大多數の會員を得て將に發會式に間近の時であつた、一通の書留郵便を以て『今回輕井澤に於てミッション會議の結果、先生はもはや御高齢に達せられた故之より御休みになられるやう、之迄柔順にしてよく學院のために計られた事は感謝する、よつて尊敬の意を表するため先生に「名譽校長」の號をさし上げ、永く學院の顧問として盡力して貰ひたい、後任者としては三谷民子女史を選びましたとの意味を申送られた。

四十有餘年間、吾が物として初より經營した學院である、決して給料で買はれたる校長ではない、僅かの俸給に甘んじて献身教育に盡されたる先生の御心中三日三夜少しも御眠にもならずに考へて居られたのも無理ならぬ事と存じます。而も宣教師方と會見した時の御言葉と打て變はりし過急なる宣告に何とも御返事のなされ樣筈はない、歸院の上ゆつくり相談すべく、さすが度量の廣き先生の事故無事に札幌をきり上げ御歸途にも函館弘前其他に活動をつゞけられました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京上野に着されたのはすでに夜明の一時過學院を煩はすのもと、銀座の鵜飼氏を訪はれ、一寸逗子に介姉の御機嫌を伺つて直に歸院の御考の處、再び公式の書狀は急使を馳せて先生を訪づれた。之を手にして再讀三讀どうしても學院に歸る勇氣を失はれ、それより二週間の猶豫を乞ふて逗子に御逗留となられた。この間卒業生の代表者はミッションに交渉し、其所爲の不遜なるを知らせた、ミッションは日本の習慣をよく解されなかつたのでせう。

二週間は程なく過ぎ、先生御歸院後宣教師方と會見の上彼等は先生に對する行爲の輕卒なりしを謝されたそうである。先生は玆に初て院長を辭する旨を述られ、「名譽校長」の尊號は頂きたくないと御返しになつたそうです。これより後任者の問題でありますが結局三谷姉は御辭しになられ、當分臨時校長としてミスホルセーを推薦し、一と先づ解決を告げた次第であります。そして先生は永い間女子の敎育に從事せられ、もはや目的とする處に達したのである。之より後は矯風の事業に一身を投せんと仰せられ御元氣いよ〳〵旺盛にゐらせられます。御述懐を左に

荷やおもく道や遠しと思ひしに
　　今日ひとかたをおろす嬉しさ

卒業生は學院の前途を思ふの餘り、種々運動して遂に會合を開き、關西よりも代表者二名上京せられ、熱心に協議の結果、左の三ヶ條をミッションに建議致しました。

一、矢島先生を再び院長にして頂くこと。
『院長たる者は學識によるに非ず、德あり人格ありて生徒を感化するに偉大なる力あるを要すればなり、もし矢島先生老年のために事務の敏捷を缺くの恐れあらば、秘書を置いても差支なかるべし』

二、學院のために十名の評議員を置かれんこと。
　知名の士五名と出身者より五名、

三、もし不幸にして矢島先生が院長となられずば、學院を御去りになるに際し、少くも毎月〇〇圓宛をさし上て頂きたい。

右三ヶ條を英文に譯し、金澤に居らるゝミッション

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の書記に宛て發送することに決したのであります。更にもし、第一の條件にして聞入れられざる時は、先生が長き間献身的御奮闘の御功績に對し、同窓生より微意を表するため滿一ヶ年を豫期して金員を募集する事に定め、來る同窓會に於て出身者全般に亙りて協議を經る事となつて居り、檄文もすでに稿を終つてをられまする。

矯風會本部の會合

右の次第により、この際事務所を建設して會頭を御迎へ申す必要が迫つて參りました。どうぞこの際適當なる事務所の與へられまする樣と度々集會を開き、常置員一同は責任を負ふ事になつてをります。諸姉よ會頭のために、我が矯風會の爲に神の御保護の豊かならん事を御祈り下さいませ。

『サヨナラ』の教訓

小石川青年部　かをる

五年間私共の爲に御働き下さつたデビス師を十月の四日に横濱に送りました。

今更ながら御別れとなれば物悲しいもので御座いますが、此度は得難い教訓をうけました。

デビス師は御承知の樣にいつも元氣で活々とした方で御座いましたでせう。其事は一度御面會になつた方ならばどなたでも御異存のあるはづない事實で御座います。こんな御元氣な方で御座いますからつい接するものは自然と活々してまゐるので御座いませう。

でも御別の時の事を思ひますと、涙せきとめかねて悲しい樣子を知らぬ人々にまで見られる樣な事になるのではないかしらんと、御別の日がまだ知れぬ先から氣苦勞になつて居つた事で御座いました。

いよ〳〵明日は御出發と思ひますと其前夜から波止場の事、進み行く船の事など眼の前に見えてはしたない樣で御座いますが涙がおちてまゐりました。こんな事では明日の御別がどんなかしらんと思ひますと一層參らない方がよいかしらんと思ふ位で御座いました。

電車にも漸く乘り新橋にも時間間際にはせついて大

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

外の方々と共にサヨナラ〳〵とお別れなさつた人々も早くから見えて居て静に別ををしんだ方々も涙出して別をつげてお出になる方は一人も見受ませんでした。波止場で本船に送つた方々も新橋に送つた方々と同じ様に笑つてサヨナラ御機嫌よう！と、手布打ちふり別れて離れてしまふたので御座いました。

私も元氣よくサヨナラ申して別る事が出來ました。昨夜思ふてさへ涙ぐまれた私が、どうして笑ふて氣持ちよく御別れする事が出來たのでせう。

此事は私一人が思ふた事では御座いませんでした。送つて御出になつた誰れかれ皆私と同じ思ひで御座いましたでせう。

二三の方にお尋ねした時御答は皆一致して居りました。

『デビス師はどこまでもお元氣よく只一寸其邊まで行く様な御氣分でサヨナラしてお出になつた事、其元氣のよくて御出になることが、すこしもむりがなく自然であつた爲に私達まで其氣に化せられて樂しく御別れすることが出來たのでせう』

と云ふので御座いました。ほんとに皆がこう思ひましたのは嬉しい事と思ひました。

猶一つの大きな理由は、

『デビス師はお一人でないのですもの、仲のよいハウード姉が御一所ですもの、御途中もお二人でさぞ面白く愉快に御旅行が出來るでせう』

との事も同じく皆が思ふた事で御座いました。

ハウード姉はデ師と同じ町で幼稚園から御一緒の仲良の御友達であつたそうで御座います。デ師が日本の爲に働きにお出になつたので御歸國の年一年間を一緒に日本で送り仲よい友達の働いた國を知りもし學びもして歸國するときには一緒に連れだつて歸りたいといふて此年の正月に御出になつたのでした。

働く事のできるものが只遊び三昧に日を暮すのは、すべき事でないといふてハウード姉は時間を定めて教へてお出にもなりました學んでも居らつしやいましたのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

良き友を持つた人は幸なもので御座います、デ師はハウード姉が見えたので如何ばかり最後の此一年間を幸に送られた事でせう。

御別れしてから早や十日餘り經てゐます今日でも御別れしたときの心地のよい氣分を思ますと、其當時と同じ思になります、元氣よい顔、ハツキリした聲。若し出來て再び日本に御出になる其時まで此現象が私共にみえるので御座いませう。

何といふ幸な事で御座いませう。

私はこれは得がたいよい敎訓であると思ひます。

惠まれたる晩餐會

みどり

いつも御招待にあづかりながら、何かと都合が惡るいので一度も出席する事の出來なかつた、日本禁酒會大會開催中最も樂しい最も愉快であると評判のある晩餐會に本年は出席する事を得た。

此日秋の天氣すみ渡り心地のよい事は近頃にめづらしい十一日の午後六時、遲れぬ樣に築地の精養軒に出掛けた。丁度歌舞伎座の前で電車を降りると矢島會頭が鵜飼夫人及他の姉妹等と御同行精養軒に行かるゝ處であつた。

早速お仲間入をして美しい川べりの白い建物に電燈燦爛たる會場に着した。かい〴〵しいボーイ達にもち物をおあづけして階上の大廣間に案內された。安藤會長は一々御挨拶を受けられ私共は室內に入つた。

既に百餘の會員は三々五々彼方此方の椅子により或は圓形に陣作りして談笑されて居る、婦人の來會者も十數名見えた。旅行してはお世話になつた事のある各地方の會員等も見える。直ちに行きて過る日の御禮やら今宵の盛大なる集會の樂しき事など語る。『每年矯風會から御依賴ある議會への請願書(一夫一婦)は本年よりは今迄よりも早く送つて頂きたい』『少年少女の禁酒軍はたしかに有功であると信じ私の方でも熱心にやつてゐます』『本年の大會に於て吾が禁酒會は矯風會や廓

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

清會と步調を一つにして進まなければならぬといふ議案が通過しました、お互に手をたづさへてしつかりやりませう』などゝ親しく語らるゝ、いつもながら一つ主義の下にある吾等が會合は美しいものだと感じうれしかつた。

これから禁酒の幻燈をおめにかけます、といふ御挨拶のもとに光は皆消えて白き幕には、明らかに五ケ條の詔勅が表現た。一同は起立して奉讀した、つゞいて教育勅語及戊申の詔勅を拜し、深く禁酒の必要を感じ益ゝ此事業の爲に盡さなければと思ふて居る時、壽は禁酒出世話になつて來た。安藤會長の引きつけられる樣な御說明によつて一層禁酒の有難い事を會集一同は感じた。禁酒の歌を和唱して後にも猶數種の有益なる壽を見與をました。食堂の用意も整ひたると見え、再び電燈かゞやく室內に食堂へ〱の聲がすみ〱まで及んだ。安藤會長は矢島先生を案內されて正面の席につかれた。安藤會長の右は矢島先生左はハリス監督、次は根本代議士次は某次は誰と一同は續いて定められた席につく。堂內は綠の深き松間に、紅色鮮なる楓樹をまじへて其美しき事例ふるに言葉なし。白きテーブルの覆ひもまた其間に流るゝ谷川の如き心地がした。總ての席定まるやコーツ氏の感謝を以て和氣靄々の內に一滴の酒氣分なき晩餐は開かれた、互に語り或は食して親睦益ゝ加はる、うるほすにサイダー、炭酸水を用ふる事とて少しも恐るゝ樣の事は起らない。味ひよきプヂンーを配置された時であつた、會長の席より相圖が起つた。一同は手をやすめて視線は皆安藤會長に集まつた。立ち上られし會長は此日の盛會を祝壽され猶左席に着坐されてゐるハリス監督初め來會の宣敎師兄姉の盡力によつて我國に斯かる禁酒團體が出來たのである事を感謝され、しかも決して忘るべからざるは今茲に着席さる（といふて右手に着席の矢島會頭を指された）處の貴婦人、卽矢島先生の熱心なる御盡力によつて吾が禁酒會は今日の盛大を見るに至つたのである、思へば二十有餘年前ハワイに領事を勤めて居つた時にハリス監督の御世話で美山牧師がハワイに來られ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

續いて私が禁酒する樣になつたとき、本國の日本から自ら禁酒した事について祝辭を受けた、それは矢島先生からであつた然し其時は自分は其返事を出すだけ勇氣がなかつた。なぜならかゝる御手紙を頂く事は不幸の樣に思ふたのであつた。つまり飲めなくなる度が强うなるわけであるから、決して人樣に手紙の返事を出さぬなどゝいふ事はせぬ自分であつたが此時だけは失禮した今猶其お返事はださずに居る、然るに其後ハワイから歸國した時に初めて禁酒主義の御馳走を矢島先生からうけた、小崎弘道さんも其時御主人側であつたと思ふ。日本に歸つて種々の會合に出て苦しめられた自分は此日の禁酒主義の御招待は實にうれしかつた、然るに禁酒主義に於ては先輩者である方々の前で自分に禁酒演說をやれといふ御命令で實に困つた。が致しかたがない、信ずる事を述べた次第であつた、其時から思ふと今日はかく盛大に諸君と共に矢島先生をお迎へする事の出來たのは此上もない喜びである、就ては昔日自分に禁酒演說を御すゝめになつた御禮として今日は矢島先生に禁酒演說を願ひたい者だと興味あるテーブルスピーイチをなさつてわれる樣な拍手の間に席につかれた。矢島先生は立たれた。

今宵の喜びを只有がたいと申すだけに止めず幸に今迄負ふてをつた敎育事業の方が一かたおりた自らは女でこそあれ一家の戶主であり且少ないながらも國稅をも納付し紳士錄にも記名されて居るものであること敷今後は禁酒矯風の事業に餘命を捧げて諸君のお助もいたしたい、猶今日より東京支部の會員の一人として働きもしたい云々と壯者をしのぐお話振りに一同拍手してやまなかつた。實に日英同盟にもまして有力なる事であらうと思はしめた。

此他にも數名の熱心のお話の後ハリス監督の熱烈なる讃辭とまた朝鮮禁酒會員を代表して今年得た旗は決して歸しません決して歸しませんとのお話を最後に食堂を出でた。

思ふ事を言はずばやまぬといふ樣な勇ましい熱心なる代表員諸氏は廣間に於ても次々と登壇、會の發展策或は來らん一年間の決心の程、或は何或は何と、活氣

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に滿ちたる御演説振、實に他の會に見られぬほどまじめな熱心な堅忍な空氣に滿たされて居つた。出席した私共も其氣になる樣である、又事實そうならねばならないのであらふ。

　來年度東京に開催される大正博覽會に一大示威運動法として禁酒に關する廣告或は統計或は恐るべき酒害をうけし人體の模型の陳列、其他の有效なる運動を開始する爲に廣く會員及同志の寄附をあほぐ決議は此度の大會に於て可決されし事の大切なるものであると聞いた、此夜其寄附を申込爲の書類など配付された。吾等は應分の寶を出して禁酒によつて得た幸を感謝すべきであると思ふ。

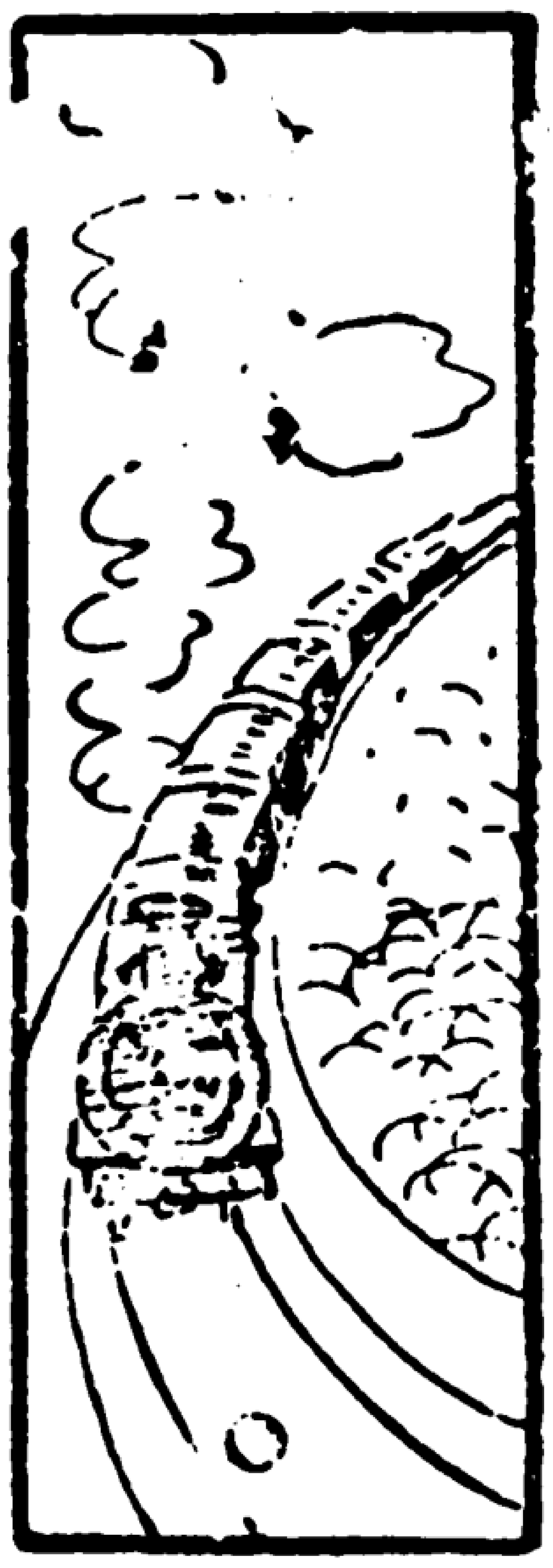
　興はつきず時は未だ九時前であつたが歸りの途が遠い爲にお先に辭して外に出た。

　十日餘りの月は靑くたてこんだ都會の町を照らして居つた。前の川には小舟一二艘浮んで居つた。

　便利な電車はことなく乘せて十時には靜かな府下の我家に着いた。

　來年も亦出たいものであるとは歸宅後第一に語つた言葉であつた。

はたらき



遺愛女學校訪問記

東

九月の初め札幌の歸り函館に內地の汽車の全通を待つま矢島會頭のお供して、佐藤兄の御案內をうけ遺愛女學校を訪問す。

　兼て同校靑年部の御熱心なることは出身者に多く有力なる矯風會員を出さるゝ事と在校生の眞面目なる御研究會とが常に開かれて居ると伺ふて居たので是非訪問をしたいと願ふて居たのでありました。

　誠に天氣の良い日で北海の九月と申しますと天國の樣な氣持のする時で御座いますそうです、私共は電車で町から進み田舍の道に出でました廣々とした野原と思ふ處は牧草茂つた處です、すべてのものが足りて居

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る樣子は豊かにおもはれます。學校前で電車は止まりました。學校は名高い五稜廓の程近くです。門より校舍まで何程位ありませう、すつかり芝でしきつめた中央に二條に松が植ゑてあります。玄關まへに並行して櫻の小枝が、いづれも卒業生の記念寄附と伺ました。校舍は廣大な西洋造未だペンキのかはかぬ樣に見える程の新築で御座いました。

　休暇中なので皆閉されて居りました。校僕に尋ねて裏手に校長宅のある事を敎へられ其方に案內をうけました。美しい花と親しい野菜と生々とした生垣とに廻らされた白ペンキ塗の敎師館の樣子といひ野菜等を運搬する爲又裏の畑の働人を助くる馬の車ひく樣は未だ見ぬ乍らも米國風と直覺いたしました。

　鈴押てまつ間もなく校長御自身に迎へられました。昨夜の婦人會の話しより種々話は興味を加へてお茶の御馳走をうけた時は、後れて來られし大塚夫人、荻原技師夫人などもとも〲樂しくすごしました。外國の女敎師は校長の外に此日四人をられました。

校長の御案內で校舍を拜見いたしました。休校中で掃除も行きとゞかぬと前に度々御斷りがありましたが實によく行き屆いてゐました。

　寒い國の學校寄宿舍の臺處、洗面處いづれも太き鐵管の熱湯送らるゝ準備も充分にスチームの配置も親切をきはめてありました。食堂の位置運動場の用ひ方等都にてはとても思ひも至らぬ迄に土地を自由に使ひ且生徒の爲に圖られてありました。

　特に私共の感じた事は生徒の衛生に最も意を用ゐてある事でありました。とかく多人數收容する寄宿舍の衛生は事實に於てなをざりになりやすく又設備なども理想の行はれがたきものなるにもかゝはらず、實に寄宿舍の光線、空氣の流通、濕氣等につきて充分の注意を拂ひ、設備の整然たるには只〻感謝の外ない次第でありました。肺病等の如き空氣傳染のものに對する注意などのために多額の費用をも惜しまず改善されし點を見ては斯くありてこそ大切なる女子を父母に代りて敎育する寄宿舍なりと感じました。見晴しよき場處は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

そのやうに用ひられ夜具多く持參せるもの〻爲には日あたりよき乾燥せる蒲團部屋のそなへあるあり、病室、看護婦室の設備も整ひ病人はなくとも萬一の爲に一名の看護婦は雇入ある由。教室、校長室、職員室等も參觀して一つの室に入る、ハリス監督夫人の記念室でありました。同夫人の肖像を飾り同夫人の寄附によりて室内の總ては求めそなへられしものなりと。體操場及昇降口等をも觀て二階に登りチヤペルを觀る、實に立派なもの此處で矯風會の大會をさせて頂けたらと申ました處、校長さんは『え〻喜んでお貸しませう、どうぞお使ひ下さい』と言はれた、いつ此處を拜借して開催されるでせう……。講室の次が矯風會の室と伺ふた、成程矢島先生のお書がはつてあつた。此室で集り、例會其他を開かる〻愛姉方に御めに掛りたいと思ふた。各教室を參觀して再び下に降りハリス夫人記念の室に入ればテーブルに美しい蝦夷菊、フロックス其他の花をとりまじへて一人の教師は吾等一行に送られた。廣き校舍を見終りし今はすでに時四時をすぎて居つた、御親切に殘る限なく開いておみせ下さつた事を感謝して表の電車場迄お送り頂き歸路についた。

水道は風車を利用して學校及教師館の使用に充分ときく總て風の力を待つて水を得るのである。何となく古代式の感じを起させて居る。

裏畑の野菜は一年中あるものは生徒が食して猶殘るよし校庭の牧草は百圓を越すと。町離れし地に充分なる土地を占め、すべてに親切と同情とをもつて建てられし校舍に温き教師の薫陶をうけらる〻遺愛女學校の姉妹等は幸福と思ひ同時に一層の御奮勵を祈る。

此日吾等の爲に御親切に御案内下されし校長初め諸教師に厚く御禮を申上る次第であります。

思ふま〻を記しました若しあやまりあらば責任は私にあるので御座います。

美しい花は車中も人々を慰め、また喜ばれて家に歸りました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大阪婦人ホーム藪入

十月四日川口六番プール先生方にて、大阪婦人ホーム第十二回の藪入會を催しました、今日を樂しく指折り數へて待ち焦れました方々の家庭の女中八十人斗り參りました。彼等を迎へまする私共の心は無事に勤めて居りましたか？今日は何の差支もなく御主人の御許しを得て來ましたかと嬉しさとなつかしさが胸に一杯になります。

大廣間に並び坐せし女中達に覺え易き讃美をオルガンに和して敎へました、ふと仕事を爲す間にも知らず讃美が心にあるは、彼等の品性のためによろしからんと、くり返して歌はせました。目下ホームより紹介せし女中の勤め居ります者百六十八人。一年以上勤續の者十四人。二年以上勤續者九人。三年以上三人は同じ家庭に勤續せし廉にて今日また〳〵物品の褒美を戴きました。大阪府廳の小河博士、弘濟會の稻田穗氏御臨席下さいました。

一人の女中よりの禮狀

「昨日は久方ぶりにて樂しきやぶ入會に御招きに預り、會長樣初め先生方の御元氣にて御麗はしき御顔を拜し、每度有難き御敎訓のかず〳〵身にしみて悅び申居り候。それのみならず小山先生の御心をこめられし味宜しき御馳走に預り誠にゆうえきにて樂しき一日を過し候事厚く御禮申上候。おひおひさむさの時候に向ひ候まゝ御身體御大切に遊はされ度　林先生には御老體ひとしほ御自愛遊され度願上候先は御禮までかしこ。

十月五日　西區本田二丁目　高田親切堂方　あさ拜

警察に願ひし事

記者

去る日警察から婦人新報社にあて御呼出がまゐりまして、出頭致した處、すりものを渡されて「貴會に對しては斯樣な事を申す必要はないが、規則だから申渡す」との御言葉があつて、淫猥なる廣告は賴まれても決して承諾してはならぬとの事である。勿論私共の働として風俗を取締つて頂きたいのであります、斯く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

注意をすべての記事に御拂ひ下さることを謝します。ついでと申しては失禮でありますが、昨年神戸、大阪支部の代員諸姉も御注意下さつたのでありますが、東京市とも云はるゝ大都會に湯屋の取締が未だ嚴重でないと存じます。それは裸體の男子が婦人の脊を洗ひ、女も平然として自分の身體を洗はせる自身の事を人にして貰ふさへも耻づべきに、男子に之を托するとは不思議の感がする、そして「ながし」をさせぬのは却て肩身が狹い樣な習慣になつてをる。これは警察の御力で改良の方法を講じて頂きたい、もし自身で洗ふのが不便とすれば、やはり女子の流し手を置く樣にして頂いては如何でせうとの意味を願つた。

「ほんとにそうである、出來る事なら考へて見ませうと」申された。

デビス孃御歸國につき左の通り役員取極りました。

青年部、少年部、少年禁酒軍に關係ある事柄は一切左に御通信を願ひ上ます。

世界萬國基督教婦人矯風會本部囑托
日本婦人矯風會青年部々長
杉本鉞子
（住所赤坂區青山南町六ノ五八）

青年部副部長
岩村やす子
（赤坂區靈南坂町十四小崎氏方）

世界萬國基督教婦人矯風會本部囑托
日本婦人矯風會少年部及少年禁酒軍長
守屋東子
（住宅千駄ヶ谷五九八）

右青年部少年部少年禁酒軍事務所
赤坂區青山高樹町十二番地九號

本部書記に至急を要する御通信は左記へ宛御差出被下度候

東京市本郷區森川町壹番地新坂
藤井かう

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

本部だより

大正二年十月二日午前九時より女子學院内會頭室に於て常置員會を催し、小崎千代子姉開會の祈を捧げ左の事を議す

一事務所建築の必要切迫せるを以て出席員は擧つて地面買收に盡力する事。

一右に就き金員募集掛も一同にて責任を持つこと、但し井深、守屋兩姉は金員募集を主に擔當せらるゝ事。

一デビス孃御歸國後は杉本、守屋兩姉が青年部及少年部、少年禁酒軍のために御盡力下さる事。

右終りて會頭の祈を以て閉會す。出席員は矢島、井深、小崎、栗屋、スペンサー、デビス、杉本、守屋、榎本、藤井の諸姉なり。

横濱婦人矯風會

今回當市に開かれし共進會に乘じ、何か働きたくと考へなりしに、幸ひ市内各教會聯合して共進會の場前に傳道館を設置し、日々傳道致されしにより矯風會々員協議の上交代にて本月中會衆の接待に從事致し居り日々數百名の集會にてなか／＼の盛會に候。（書記大橋しげ子）

筑前若松婦人矯風會

五月十七日午後八時より土井町原宅に於て例會を開く、當夜は下の關高等女學校教師阿部つる子姉より矯風會々員は常に不言實行を守り并に時間の經濟をなすべき事につき種々實例をあげ尤も適切なる御話ありたり。來會者一同感にうたれ感謝を以て一先閉會茶菓を喫して散ず。

六月濱之町メソヂスト教會に於て例會を開き村井教師の御講話あり婦人にとりて有益なる教訓を受け多大の感謝を以て散じたり。

七月三日午後八時より聖公會に於て役員會を開く、二三人の祈禱をなし、大會代表者の件につき協議す、其結果一名と決せり、感謝を以て散會す。

八月三十日土井町日本メソヂスト教會に於て大會報告并に優賞旗披露を兼れて例會を開く、當日出席員の少數なりしは遺憾なりしも眞實熱心なる集會にて、優賞旗を受けし感謝と共に今後本會が如何に責任の重大になりしか、我等は此の大なる任務を神の御助けによりて盡さん事を一同共に祈りたり。

九月十八日濱之町村井牧師の御宅にて午後二時より役員會を開く、當日は重大なる問題即ち九州部會の件につき協議し、場所、方法等すべて神の御指導を仰ぐべく祈りたり、其結果再び廿五日會員一同相談の上にて確定する事に決定し主の祈を以て閉會す。村井夫人より茶菓の饗應を受けて散會せしは午後四時半、當日は東部書記のためにも毎日幾分の出金をなす事を決せり。（原かめ子）

麴町婦人矯風會

大正二年九月七日(木)午前九時より四谷區永

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

住町三番地櫻家庭寮栗屋ゑ子姉御宅にて例會を開く、栗屋姉司會せられ、各々聖句又は祈禱をさゝげ、特に當日は矯風會員として一の働をなせり。終りて後同姉よりの御もてなしに一同歡をつくして散じぬ。

十月二日(木)午後三時より矢島會頭室に於て例會を開き、會頭の祈を以て開會左の事を協議す

一會計補助員として堀越かつ子姉を願ふ事。

一毎月の例會を隔月と變更し、通知を出して有益なる講話を願ふ事。

(來十一月は土居夫人御宅にて例會を開く筈)

一事務所建築若くは支部の會計を補助する爲め講演會を開く事。

一會員を増加する法を考ふる事。

右終りて五時閉會せり。

鎌倉婦人矯風會

六月十四日午後二時より母之會例會を開き青山女學院教師塚本はま子先生の御講演がありました。題の意味は本文に載せてございます、御話の後、西洋ねまきのよい形をも持て來て下され、裁方を教へて下さいました。先生は衛生と經濟の方面から、極めて實際的に御話し下さいました、出席員五十餘名。

大阪婦人矯風會

去る六日神戸を通過せられましたデビス孃を御船に御尋ね致して御別れを申上ました。尚ほ今十月末に秋季祈禱會を開き、十一月初旬には東京よりは大隈伯、矢島會頭の有力なる方に御願ひいたし、大演說會を開くべく準備中でございます。

札幌婦人矯風會

大正二年九月二日(木)午後一時半より北辰教會に於て臨時總會を開き、佐々夫人の司會にて開會今後の方針につき協議をなせり。出席員二十七名。

同九月十八日(第三木)聖公會に於て母之會(第一回)を開き、課長吉田壽枝子司會の下に北星女學校教師ミス、マンクの「子供の養育」に就き有益なる御話あり、次に司會者の感話及長野氏の熱心なるすゝめあり祈禱讃美を以て閉會す

出席員四十六人(吉田壽枝子 佐々多都子)

○大川武三郎氏の訃　かれて熱心なる禁酒會々員として知られたる栃木縣小俣の同氏は今回永眠せられし由。

婦人新報代金領收

一金拾九圓(百九十四、百九十五號)　大阪婦人矯風會

一金拾圓(大正二年分)　呉婦人矯風會

一金七拾錢(同上)　古田ふみ子

一金七拾錢(大正三年九月迄)　高橋はぎ

一金四圓八拾錢(七、八、九月分)　赤坂婦人矯風會

一金七圓　京都婦人矯風會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

田村直臣先生著

幼年教育百話

幼年教育百話は、有り來りの一時的子供だましの讀物ではありません。教育が話の大主眼であります。然しゴツ／＼したところは少しもありません、子供を笑はしたり、又泣かしたりする内に自然に教育する樣に出來ています。論より證據一日も早く買つて御覽ください。

定價壹圓貳拾錢
郵稅八錢

新刊

藤川淡水先生著

お伽聖書

本月上旬發行

子供の權利

定價五拾錢

新らしい世界に於て子供をいかに教育し、そしていかに訓練するかを著者が子供の立場にかはつて大いに說いてあります是非共御兩親の一讀を願ひます

東京 京橋 銀座 警醒社書店 振替東京五五三 電話新橋一五八七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科

鷲山改め
女醫 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院
電話番町二二五七番

看護婦并に見習生
募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會
會主 渡邊鎌子

電話芝一三九三番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋內科醫院

電話本局｛八八八番（病院用）
八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長

醫學士 高田畊安

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（明治四十五年六月廿五日第三種郵便物認可）婦人新報第百九十六號（大正二年十二月二十五日發行 毎月一回發行）

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA